

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

70th
Anniversary

2020 12



11月12日(休)兵庫県民会館において「兵庫県生協連創立70周年記念 2020年度兵庫県生協大会」を開催しました。
生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生活協同組合連合会会長表彰」が贈られました。(関連ページP3)



日本生活協同組合連合会
関西地連事務局 事務局長

井爪 宏行

(いづめ・ひろゆき)

新たなコミュニケーションの 確立をめざして

兵庫県生協連の会員生協・団体の皆様には、平素より日本生協連関西地連の運営及び諸活動に積極的なご支援とご協力を賜り御礼申し上げます。

私事で恐縮ですが、本年1月21日より関西地連に着任いたしました井爪宏行と申します。組織運営系部署での勤務は、はじめてのこととなります。皆様のご指導・ご支援のもとご迷惑をかけぬよう精進し、わずかでもお役にたてればと考えております。

さて、関西地連ではこれまでさまざまな会議・委員会・交流会・学習会等の運営に事務局としての役割を担い携わってきました。しかしながらご承知のとおり環境下で、それぞれの集りにこれまでの進め方では開催できない状況に直面しました。

様々な検討や調整と準備に苦労はありましたが、オンライン形式の会議のシステム・機器の普及・拡大に合わせ、これらを利用して参集を頂く形で再開してきています。

現在は、状況に応じオンライン会議形式と実参加を組み合わせるハイブリッド型の参集も徐々に広がってきています。

オンライン会議の長所は、個々が気にせず安心して参加でき、移動が最小

限で時間の制約が小さくなります。また参集の範囲を広げられることがわかりました。

一方で、機器や通信回線やシステムを使用するため、その不具合の発生時の対応が必要なこと、オンライン会議環境がない所では参加できない等の物理的弱点があります。

また参加者にとっては、機器を使用して集中できる時間に限界があること、発言・意思表示が実参加よりしにくくなる場合があること、顔をあわせることで感じ取れる間合いが取りづらいこと等の課題があります。

関西地連では今後、現在の環境下が改善・克服されたとしても従前の形とはせず、今回のことで学んだ新たな手法と積み重ねた経験・知見で、それぞれの参集に最適なコミュニケーションの形を検討し適用のうえ運営することを追求します。

そのうえさらに日々試行錯誤で工夫を重ね、よりよいコミュニケーションの確立と深化で、生協の強みである組織をこえた横のつながりがより強固になり、生協運動の発展に寄与できればと考えております。

今後ともよろしくお願いいたします。

CONTENTS

2. 想点
3. 兵庫県生協連創立70周年記念生協大会
4. 第23回 兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告／
単協通信 甲南大学生生活協同組合
5. 第16回 新春トップセミナー ご案内／
第19回税務・経理講習会 ご案内／フェニックス共済 お知らせ

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
8. 兵庫県生協連の70年を振り返る～設立のころ～／
県連行事予定／編集後記

兵庫県生協連創立70周年記念 2020年度 兵庫県生協大会を開催



つながる力で未来をひらく
平和で持続可能な社会の実現

11月12日(木)、兵庫県民会館において、2020年度兵庫県生協大会を開催し、75人が集いました。

甲南大学生活協同組合新田亜梨香さんの司会で始まり、主催者を代表して兵庫県生協連 木田克也 会長理事が挨拶。引き続き、ご来賓の兵庫県知事 井戸敏三 様より「生協は消費者の生活を協同で守るとともに、SDGsという目標の下、社会のあり方をつくる活動である」とご祝辞をいただきました。その後、神戸市 経済観光局 副局長 長豊永太郎 様より、生協への期待がこめられたご祝辞をいただきました。続いて行われた表彰式では、長年にわたり生協の発展に寄与された3人の会員生協役員に生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」が贈られました。また、生協業務に精励した24人の役員・職員に「兵庫県生活協同組合連合会会長表彰」が贈られ、会場からも大きな拍手が送られました。

ロビーでは、兵庫県生協連の歴史や発行物の展示を行い、70年を振り返りました。



兵庫県
井戸 敏三 知事



神戸市 経済観光局
豊永 太郎 副局長



兵庫県生協連
木田 克也 会長理事



「兵庫県知事感謝」
受賞者



司会
新田亜梨香さん



展示 (ロビー)

2020年度 生協功労者表彰

(順不同・敬称略)

●兵庫県知事感謝

氏名	所属生協
榎本 裕一	生活協同組合コープこうべ
高橋 秀行	関西学院大学生生活協同組合
福島 哲	尼崎医療生活協同組合

●兵庫県生活協同組合連合会会長表彰

氏名	所属生協
寺西 暢一	生活協同組合コープこうべ
為平 浩幸	生活協同組合コープこうべ
遠藤 健男	生活協同組合コープこうべ
志水 利行	生活協同組合コープこうべ
中西 克信	生活協同組合コープこうべ
中西 潤	生活協同組合コープこうべ
椽尾 速人	生活協同組合コープこうべ
南部 薫	生活協同組合コープこうべ
渡部 律子	生活協同組合コープこうべ

氏名	所属生協
神田 豊	生活協同組合コープこうべ
綾田 直朗	生活クラブ生活協同組合都市生活
小松 高志	生活クラブ生活協同組合都市生活
坂井 徹	神戸医療生活協同組合
天良 武士	神戸医療生活協同組合
木下 清子	神戸医療生活協同組合
李 美姫	尼崎医療生活協同組合
内山 夏美	尼崎医療生活協同組合
石川 和寿	尼崎医療生活協同組合
近沢 秀夫	尼崎医療生活協同組合
松井 辰雄	宝塚医療生活協同組合
田上 美紀	ろっこう医療生活協同組合
野間 美幸	ろっこう医療生活協同組合
井上 淑恵	神戸市民生活協同組合
大前 磨大	兵庫労働共済生活協同組合

第23回兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告

11月6日(金)、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催による「第23回監事研修会」を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割や監査実務の確認と、健全な生協運営を実施するために行っているもので、当日は、7会員生協・4会員外生協から16名が参加しました。

はじめに、兵庫県企画県民部県民生活局消費生活課の山下ゆかり主幹から「生協の指導検査を実施して」と題して、内部管理態勢の監査ポイントやコロナ禍における総代会・理事会の運営、検査で指摘した事項について、事例を挙げながら講義いただきました。

また、日本生協連総合マネジメント本部法務部の土屋良一氏からは、「監事監査の基本と監事監査規則に基づく監査活動」と題して、監事監査の目的や監事の権限・義務について確認しながら、年間の監査活動について講義いただきました。「具体的な内容が良かった」「監査活動に有効な別冊資料集を提供いただき参考になった」などの感想がありました。



兵庫県 企画県民部 県民生活局
消費生活課 山下 ゆかり主幹
(会場とオンライン併用のハイブリッド形式)



日本生協連 総合マネジメント本部
法務部 土屋 良一氏 (オンラインで講義)

単協通信

甲南大学生生活協同組合

2020年度新歓活動応援

甲南大学においては、基本的な感染予防策を徹底しつつ、後期からはキャンパスへの立入制限が解除されました。

新型コロナウイルス対策の為、新歓活動が出来なかった学生たちに、後期授業開始に先立ち、教科書販売の場所に新歓チラシを置くことで、各団体の活動を応援しようと企画しました。

2020年度新入生への後期教科書販売開始は、甲南大学の新入生健康診断の日に合わせ、9月16日からとしました。健康診断の日程は、学部別に時間や人数が制限されているので、健康診断後に教科書売り場に来ることで、密になることなく販売できました。

基本は事前のネット注文で、当日は受け取りと精算だけにしたことも良かったかと思えます。新歓チラシは、書籍部の協力で、教科書売り場の通路に並べました。

教科書を買った後、文化会や体育会の部活、自治会のチラシを見て、何枚も手にしている学生もいました。

甲南大学生協では、自治会・文化会・体育会の担当学



生と生協とで「学生団体懇談会」を通常時は毎月開催しています。各団体の予定や希望を聞いて対応を考え、生協の活動も知ってもらい、学生目線の意見も聞くことを目的としています。

今回も、新入生が、大学の健康診断後に教科書を買いに来てくれた時に、新歓チラシも見てもらおうように置く希望があればと思いき、各団体に声掛けをもらったところ、合計28種類の新歓チラシを預かりました。今後も組合員が勉学に励みつつ、充実した大学生活を送ることを、積極的に応援、協力していきます。

(通信員 中谷 満子)



2021年 兵庫県生協連 第16回 新春トップセミナーのご案内

- ◆開催日時 2021年1月9日(土) 14時～15時45分
- ◆開催会場 兵庫県民会館 10階 福 または オンライン
※対面・オンライン併用形式で開催します。
- ◆テーマ 「コロナの時代の地域ネットワークと街づくり」
近畿大学 総合社会学部 環境・まちづくり系専攻
教授 久隆浩氏

例年、開催している賀詞交換会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたします。

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

兵庫県生協連 第19回「税務・経理講習会」のご案内

税務改正と決算処理について、税務上の処理と注意点について学びます。

- 日時：2021年1月15日(金) 13時30分～17時30分
- 会場：兵庫県民会館9階「902」または、オンライン（Zoom） ※対面・オンライン併用形式で開催します。
- 受講料：無料
- 講師：江藤 俊哉氏（税理士）
- 内容：「税制改正と2020年度決算対策」
・2020年度税制改正について解説
・決算対策（決算処理）について、税務上の処理（法人税及び消費税）とその注意点について
- 申込締切：12月25日(金)

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL. 078-391-8634

自然災害で被災した住まいの再建に備えて ー兵庫県が実施する安心の制度ー

兵庫県住宅再建共済制度 【フェニックス共済】



県内に住宅（戸建て・マンションなど）をお持ちの方に

住宅再建共済

年額5,000円で
再建・補修等に
最大**600万円**給付

※ 半壊以上（損害割合 20%以上）

住宅再建共済にご加入の方に

準半壊特約

年額500円で
補修等に
最大**25万円**給付

※ 損害割合 10%以上 20%未満

県内の住宅にお住まいの方に

家財再建共済

単独加入 年額1,500円で
住宅とセット加入の場合 年額1,000円で
購入・修復時に 最大**50万円**給付

※ 床上浸水又は半壊以上

フェニックス
サポーター
はぼたん

あわせて備えて
もっと安心!

フェニックス
共済

他の共済
地震保険

※住宅の被害認定（損害割合）は、住宅の所在する市町が発行する「り災証明書」によります。

フェニックス共済は単独でも加入できますが、他の共済や地震保険とあわせて加入ができます。

お問い合わせ・お申し込みは、ホームページ または コールセンターまで!



兵庫県
(復興支援課)



公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

フェニックス共済 検索

コールセンター 078-362-9400 (平日 9:00～17:00)



協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

令和2年度 大輪田塾修了論文発表会開催

本年度の大輪田塾修了予定者が、研修の総仕上げとして行う大輪田塾修了論文発表会が、10月6日(火)舞子ビラ神戸で開催されました。東根 壽塾長をはじめ、運営委員や県・漁協系統役職員ら約50名が出席、大輪田塾13期生1名、14期生7名が、それぞれの研究項目で作成した修了論文を発表しました。

発表後、運営委員を代表して関西学院大学 田和 正孝教授から発表者全員に論文の単位が認定され、一人ずつの論文に対し詳しく評価いただきました。田和運営委員は「8名の発表は、地域の特色を捉えた大変優秀なものであった」と話され、発表者は安堵の表情と共に、これまでの苦勞が報われたようでした。

但馬地域におけるズワイガニの資源管理と普及について JF 但馬 吉岡 力男 (13期生) 指導員：梶原慧太郎 (県但馬水産事務所)
あの日の「豊かな海」を取り戻したい！～自身の経験から～ JF 明石浦 戎谷 道男 (14期生) 指導員：峰 浩司 (県加古川農林水産振興事務所)
海苔養殖における種付け作業に関する考察 ～より良い海苔の生産を目指して～ JF 林崎 福井 健二 (14期生) 指導員：井田 覚 (日本漁船保険組合 兵庫県内海支所)
高砂漁協 底びき網漁業の過去と現状、そして未来 JF 高砂 松本 浩次 (14期生) 指導員：榎本 陽子 (県農政環境部農林水産局)
漁業を継続するために ～資源管理と地域での役割について～ JF 坊勢 桂 貴昌 (14期生) 指導員：西本 広幸 (兵庫県漁業協同組合連合会)
漁業者が伝える事 JF 淡路島岩屋 菱谷 維起 (14期生) 指導員：岡辺 真一 (県洲本農林水産振興事務所)
浜坂漁協の取組について JF 浜坂 山本 忠寛 (14期生) 指導員：笹江 祥加 (県但馬水産事務所)
但馬地区における漁船保険組合の取組み 日本漁船保険組合 但馬支所 奥田 芳憲 (14期生) 指導員：齋藤 公司 (県但馬水産事務所)



修了論文発表の様子



講評する田和運営委員

JA

JA ハリマ

地域に根ざしたJAとして 組合員や地域住民の健康と暮らしを守る

JA ハリマでは、組合員や地域住民の健康を守るために、地域に根ざした取り組みを行っています。

平成5年に設置した「みどり診療所」はその一つです。高齢化率が県内の他地域と比べて高いことや、当時は宍粟市一宮町に公立の診療所がなかったことが問題となっていました。このような中、JA は地域に根ざした組織として農村医療や福祉を守る必要があると考え、全国でも珍しいJA 直営の医療施設を設置しました。

同診療所は「地域の健康づくりの拠点」として、内科のほか、眼科、理学診療（リハビリテーション）科を備えています。また、通院が難しい患者のために往診も行っています。利用者は地域の子供からお年寄りまで幅広く、1日平均80人ほどが来院します。JA は医療事業とともに、「年金友の会」会員への予防接種の助成や、広報誌で組合員への健康情報の提供を行い、幅広く健康管理活動を行っています。

その他JA では「ふれあい出前講座」を行っています。高齢者の引きこもり防止と住民同士のふれあいを目的に、組合員をはじめとする地域住民が、地元で採れた野菜を使った簡単料理教室、体操、歌唱、手芸、園芸といったさまざまな内容を楽しんでいます。運営にあたるJA 職員は、参加者と共に楽しむことを大切にしています。この出前講座はJA と組合員・地域住民との大切な対話の場となっており、組合員の声をJA 運営に生かしています。

JA では、今後も安心して健康に暮らせる地域づくりに取り組んでいきます。



診療所内のリハビリテーション施設



最近の消費生活相談事例

ネットに潜む「儲け話」

事例

ネット広告で「動画の投稿で収益を上げる方法」が紹介されていたので、そのサイトに登録した。事業者からSNSで連絡があり、ノウハウを書いたガイドブックを1万円で購入し情報をダウンロードしたが、収益をあげる方法がよく分からなかった。その後、サポートが充実した50万円の上位プランの勧誘を電話で受け再度支払ったが、さらに追加料金も請求された。だまされたのではないか。 (20歳代、男性)

【アドバイス】

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減ったため、ネットで副業や内職を探していたらトラブルにあったという相談が増えています。その多くは無料動画サイトなどで「簡単に稼げる・儲かる」などと表示された広告や、副業や内職を検索して出てきた事業者のサイトにアクセスすることからトラブルが始まっています。

今回の事例も、稼ぎ方がわかる情報を1万円で購入するよう勧誘されています。しかし、購入した情報は具体的な儲けるための仕組みを説明したものでなく、儲け話の「概略」のようなもので活用できない情報でした。その後、事業者から電話があり、稼ぐためにはサポートや情報提供が充実した50万円のプランの契約が必要と勧められたようです。事業者は「すぐに利益が出るので50万円支払っても損はしない」と熱心にすすめるので、相談者は断り切れず支払ってしまいました。さらに、追加料金として10万円支払うと上位のサポートプランに変更できると勧誘があったことで、だまされたと感じたようです。

この事例の場合、電話で勧誘を受け契約書面も交付されていないことから、クーリング・オフを主張できますが、事業者の所在が不明であるため返金を求めることは困難な状況にあります。

ネット上には、どのような仕事なのか、どの程度の知識や技術が必要なのか記載せず、「簡単に稼げる・儲かる」などの甘い言葉で広告しているサイトが多く存在します。簡単に儲かる話はありません。広告をうのみにせず、少しでもおかしいと思ったときは、最寄りの消費生活センターにすぐ相談しましょう。

(兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

さてさて、ひょうご消費者ネットも初めて、Zoomを使用したオンラインでの講演会を開催することができました。みなさま、ご協力ありがとうございます。本年度、他の講演会もZoomを使用していく予定です。

今回は、Zoomの使い方や感想をお話しようと思います。まず、Zoomの使いやすい点は、事前のアカウント登録、IDやパスワードの設定が不要なところかと思っています。(IDやパスワードを忘れずに済みます。)

Zoomを使った講演会(ミーティング)に参加する場合は、主催者(ホスト)からの招待(メール)を確認し「Zoom ミーティングに参加する」と記載のある辺りのURLをクリックすれば、OKです。初めてZoomを使用する場合は、Zoomをダウンロード、インストールするよう表示がありますので、そのとおり、操作します。あとは「オーディオ会議の方法」で「コンピューターオーディオに参加する」を選択します。これで参加することができます。

他にもYouTubeを使ってオンラインで講演会を行う方法もあるのですが、参加者とのやり取りのしやすさなどは、Zoomの方が便利かなと思っています。

参加する側に立ってみると、オンライン参加のハードルは、インターネット環境が整っているかどうかにあると考えています。では、インターネット環境のお話は次回とさせていただきます。 (ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

兵庫県生活協同組合連合会の 70年を振り返る～設立のころ～



兵庫県生活協同組合連合会は、1948年に成立した消費生活協同組合法に基づいて1950年12月に設立され、70周年を迎えました。設立当時の会員は9生協（灘生活協同組合・神戸生活協同組合・播磨造船生活協同組合・広畑消費生活協同組合・富島生活協同組合・三菱電機伊丹生活協同組合・相生消費生活協同組合・竹田愛善生活協同組合・塩野義製薬杭瀬消費生活協同組合）。当時の主な活動は、「県連ニュース」発行や兵庫労働金庫との懇談会、主食の自由登録制対策、家庭会との協力による婦人講習会等を実施していました。

1951年1月に発行された「兵協連ニュース」NO.1は、1971年8月に「兵協連だより」となり、現在（2020年12月第593号）に続いています。



県連行事予定

- 12月2日(水) 兵協連 保健・医療・福祉研究会
(県民会館 902 / オンライン併用)
- 12月3日(木) 兵庫JCC幹事会
(県民会館 7階 ばら)
- 12月7日(月) 兵協連 第4回理事会
(県民会館 7階 鶴)
- 12月10日(木) 兵協連 ピースアクション委員会
(オンライン会議)
- 12月11日(金) 兵協連 災害対策委員会
(オンライン会議)
- 12月14日(月) ひょうご消費者セミナー実行委員会
(県民会館 兵協連事務所)

編集後記

今年も残すところ1か月、時が経つのは本当にはやいですね。「来年は良い年になりますように」...とここ数年同じようなことを言っているように思います。今年一年ありがとうございました。兵協連だよりも休刊等で、ご迷惑をおかけしましたが来年は毎号発行できるように進めます。会員皆様の活動を是非、単協通信としてお寄せください。来年もどうぞよろしくお祈りいたします。